

「大阪都構想」というけど、「大阪都」にはありません！



「大阪市の税金が減るってことは...」

「じゃあ!! 住民サービスが低下するやん!!」



現在は100% 大阪市の財源

特別区に77%

大阪府へ23%

「大阪都構想」は大阪市を廃止し4つの「特別区」に分割する構想です。今、大阪市は「政令指定都市」なので大阪府にお伺いを立てることなく、独自に政策を行えます。だから効率的かつ市民の意向に沿った政策が進められます。

「特別区」になったら開発や街づくり 財政権限などは大阪府へ移行します！

カジノ関連の大型プロジェクトに使われる！

韓国ではカジノの周りで風俗店、貸金業者、自殺者が増え、住民は困っています。

この配分は初年度だけです。特別区に対する予算の配分額は毎年度の大阪府議会で決定されます。だから翌年からはどうなるか、まったく不明です。

住民投票よりコロナ対策に集中してほしい
学童保育の現場では、子どもたちは例年のイベントを中止してガマンしています。保護者は新型コロナの影響で失業、退職などで収入減。指導員も感染対策でヘトヘト。前回の住民投票は32億円かかったと聞いていますが、そんなお金があるなら検査体制を整えてほしいです。
学童保育指導員の声

「住民説明会も不十分な「都構想」 そんなに急がないで!!!」



(まんどうにカジリしているの?)



「住民投票」が実施され賛成多数になれば、2025年1月1日には、1330年の歴史を持つ大阪府が廃止されます。